

5. セーリング競技（ヨットレース）について

(1) セーリング競技

セーリング競技（ヨットレース）は海上に以下の様にマーク（ブイ）を設置して行われます。

オリンピック大会ではAからEまでの5つのレースエリアが設定されます。

北京（青島）では以下が予定されています。

Aエリア：RS:X級(男女)と49er級

Bエリア：レーザー級とレーザーラジアル級

Cエリア：470男女

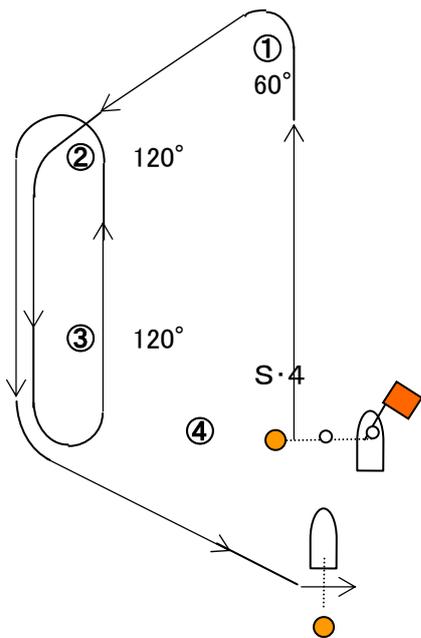
Dエリア：イングリッシュ級とフィン級

Eエリア：スター級とトーナード級

BエリアからEエリア

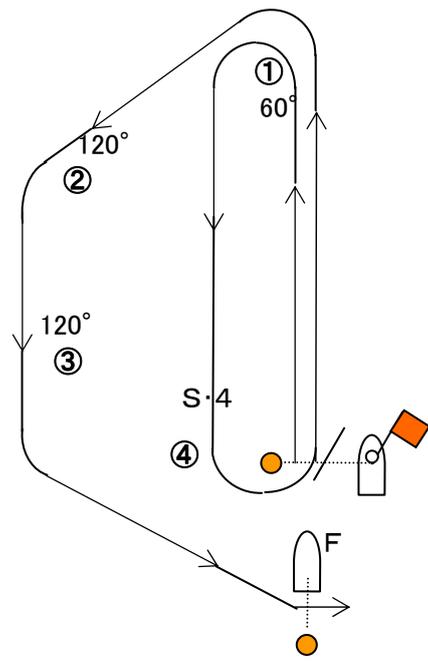
470級(男女)、レーザー級、レーザーラジアル級、スター級、イングリッシュ級、トーナード級、フィン級

コース 1



<p>コース 1 スタート→①→②→③ →②→③→フィニッシュ</p>
<p>または スタート→①→②→③→②→③ →②→③→フィニッシュ</p>

コース 2



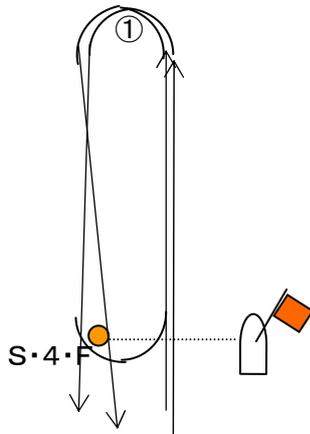
<p>コース 2 スタート→①→④→① →②→③→フィニッシュ</p>
<p>または スタート→①→④→①→②→③ →②→③→フィニッシュ</p>

一つのエリアで複数の種目のレースを行いますので種目毎にコース1とコース2を使い分けレース海面でのヨットの錯綜・混乱を防ぎます。

Aエリア

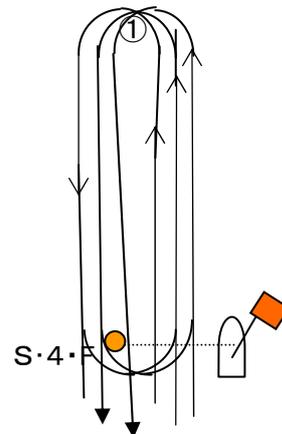
RS:X級(男女)、49er級

コース 1



スタート→①→④→①→フィニッシュ

コース 2



スタート→①→④→①→④→①
→フィニッシュ

(2) レースの回数、得点およびメダルレース

ア. レース回数

オリンピックでは11レース (RS:X級と49er級は16レース) が行われます。第1レースから第10レース (RS:X級と49er級は15レース) までの成績の上位10艇で最終11レース目 (16レース) のメダルレース (後述) が行われます。

イ. 得点

オリンピック、世界選手権等では低得点方式が採用されます。得点は1位1点、2位2点、3位3点、以下同じく順位が得点となります。

成績表に表示される順位以外の標記には主なものに以下があります。

DNC : スタートしなかった艇 (スタートエリアに来なかった)

DNS : 々 (上記 DNC および下記 OCS 以外)

OCS : 々 (スタートの時フライングをし、復帰せずにそのままレースを続行)

DNF : フィニッシュしなかった艇

RAF : フィニッシュ後にリタイアした艇

DSQ : 失格した艇

*これらにはシリーズに参加艇数に1を加えたフィニッシュの得点が与えられます。

RDG : 救済を受けた艇

*救済の内容により決定した得点が与えられます。

オリンピックでは第1レースから第10レース目までは5レース以上が実施された場合、一番悪い成績を除外する事が出来ます。(後述のメダルレースの成績は除外出来ません)

ウ. メダルレース

北京オリンピックから採用される新しい仕組みです。

これまでのセーリング競技は最終レースを待たずに優勝が決まってしまうたり、レース艇がフィニッシュした後に抗議・審問の結果がでるまでメダリストが決まらないという間の悪い、わかりにくいものでした。

北京オリンピックでは最終レースに上位10艇のみが決勝として出場し、海上審判システムを使って、レースの終了順位で最終成績がその場で出るという新システムを導入します。フィニッシュラインを通過した時にメダリストがわかるというシンプルなしくみです。

決勝レースは必ずカウントしますから（成績は除外出来ません）、レースに出ずに勝者が生まれることはありません。

なおレースは陸上から見える場所（前述のAからEエリアとは別のレースエリアを設定）で行われます。

***メダルレースは既に2,006年から海外主要レースで実施されています。**

エ. その他

オリンピック以外の国際大会（世界選手権等）で出場艇数が多い場合はグループ分けが行われ（通常1グループ40艇程）予選シリーズを行います。

予選終了時点の成績で事前に定められた艇数（通常40～45艇）毎に最上位グループから「ゴールドフリート」以下「シルバーフリート」「ブロンズフリート」に分けられ決勝シリーズが行われます。

総合成績ではシルバーフリートの第1位はゴールドフリート最下位の次の順位になります。（以下同じ）